

令和2年8月定例記者会見（8月24日開催）プレスリリース一覧

PR	日程	内容	所管課	所管課の説明
別紙1	-	第43回福岡小郡ハーフマラソン大会の開催中止について	スポーツ振興課	無
別紙2	-	小郡発「まごころパックお届け事業」で地域共生社会へチャレンジ！！	福祉課	有

（その他）

別紙3	9月15日（火）～	企画展示「福岡の古代豪族」開催のお知らせ	九州歴史資料館	無
-----	-----------	----------------------	---------	---

Press Release



令和2年8月24日

報道機関各位

「第43回福岡小郡ハーフマラソン大会」 開催中止決定のお知らせ

令和3年3月14日(日)に開催を予定していた「第43回福岡小郡ハーフマラソン大会」につきましては、新型コロナウイルス感染症対策を講じての開催も検討してきたところですが、慎重に審議した結果、感染症の状況や影響等に鑑み、下記の3点が懸念されるため「中止」を決定しました。

1. 全国より多数の人が集まるイベントにおいて感染拡大のリスクがあること。
2. 大会運営を支えてくれるスタッフ(地域・学生ボランティア・医療関係者)が開催の旨を承知し、充分集まるか不透明であり、かつ大会の安全な運営をするための物品等の確保や、徹底した管理体制が整わない可能性がある。
3. 経済的影響が大きい中で、すでに営業活動に支障が出ている事業者に対しての協賛依頼や周辺地域の交通規制等も含め、更なる負担を強いることになる。

大会を楽しみにしていただいた皆さまには大変申し訳ございませんが、何卒ご理解を頂きますようお願い申し上げます。

引き続き、次回大会の開催を目指して準備を進めてまいりますので、今後とも「福岡小郡ハーフマラソン大会」をよろしくお願いいたします。

問合せ先
福岡小郡ハーフマラソン大会実行委員会事務局
連絡先：0942-80-5929

Press Release



令和2年8月24日

報道機関各位

小郡発「まごころパックお届け事業」で 地域共生社会へチャレンジ！！

小郡市は、新型コロナウイルス感染症の影響による収入減少などでお困りの方を対象に、障がい福祉事業所で作っている野菜やパン等と地元農家のお米を食材セットにして提供する「まごころパックお届け事業」に今年6月から取り組んでいます。

この事業では、市内の就労継続支援事業所で働く多くの障がい者の皆さんが、食材の生産・提供、梱包作業までを行っており、コロナ禍で受注が激減している障がい福祉事業所の安定運営だけでなく、支援する側に回る障がい者の就労意欲を高めることに繋がっています。

コロナ禍における誰もが安心して暮らせる地域共生社会のまちづくりへの挑戦の1つとして、ぜひご取材・ご周知をお願いします。



梱包作業の様子（風の丘）：作業の順番を写真で示し、確認しながら梱包作業を行っています。

〈参加している障がい福祉事業所〉

（食材提供）

- 天心園： パン引換券、焼き菓子
- ろーど： 野菜、パウンドケーキ等
- Kataru： からあげ引換券等
- こぐま学園： クッキー
- ワークショップ虹： 乾麺

（梱包作業）風の丘

（配送）サポネットおごおり

「まごころパックお届け事業」実績

- ・令和2年6月開始
- ・実施件数 189 件（8月12日現在）

問合せ先

担当課：福祉課障がい者福祉係

担当者名：山口、永利

連絡先：0942-72-2111（内 442）

Press Release



令和2年8月24日

報道機関各位

出土品と遺跡から見た古墳時代の豪族

九州歴史資料館企画展示「福岡の古代豪族」開催のお知らせ

9月から11月にかけて、福岡県内5カ所の博物館・資料館（宗像大社神宝館・九州国立博物館・海の道むなかた館・福津市カメラアステージ・九州歴史資料館）が、世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群をテーマに連携する展覧会「ムナカタ 一祈り・暮らし・交わり」が行われ、九州歴史資料館ではその一環として、企画展「福岡の古代豪族」を開催します。

本展では、豪族達の奥津城として知られる県内各地の古墳と出土品を、豪族が本拠地とした地域とともに紹介します。筑紫君や宗像君など豪族たちの性格が反映された考古資料を展示します。

会 期： 令和2年9月15日（火）～11月29日（日）

時 間： 9:30～16:30（入館は16:00まで）

場 所： 九州歴史資料館（小郡市三沢）第2・4展示室

観覧料： 無料

申込み： 不要

特記事項：

調査研究報告会「謎とき！ムナカタ」を10月11日（日）13:00～17:00にカメラホール（福津市）で行います。申し込み方法はチラシをご覧ください。

添付資料 有 （ 1 枚 ） ・ 無

問合せ先

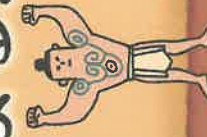
九州歴史資料館 学芸調査室

担当者：秦 憲二

連絡先：0942-75-9501

ムナカタの謎にせまる!

5館周遊クイズラリー



期間中、県内5か所で開催される展覧会をめぐって、ムナカタの謎を解き明かそう!
謎を明らかにすると、抽選で景品をゲット!

STEP1

各展覧会会場
で問題が提供さ
れたパネルを見
つける。

STEP2

各展覧会を見て、問
題の答えを下部
にある解答欄に
記入。

STEP3

キーワードがそ
ろったら専用サイ
トにアクセス。

STEP4

専用サイトでキー
ワードを入力。

STEP5

解答者に成功した
ら、フォームから景
品を抽選で景
品をゲット!

遊び方

クイズの答えを書き込もう!

《宗像大社神楽館》での答え

《福岡市歴史資料館》での答え

《九州国立博物館》での答え

《海の道むなかた館》での答え

《福岡市歴史資料館》での答え

《九州国立博物館》での答え

秘密のキーワード

5つの答えの□に入る文字を並びかえてみよう!

□ □ □ □ □

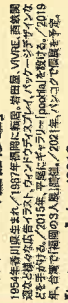
下の二次元コードから専用ページにアクセスし、
秘密のキーワードを入力しよう。



<https://www.okinoshima-heritage.jp/5kan/quiz/>

福岡を中心に活躍する

イラストレーター「土器修三」



1964年香川県生まれ、1987年福岡に転居。福岡県、VIVID、西蔵園
など、様々なメディアで活躍。イラストレーターとして、様々な
分野で活躍。2018年、福岡県立美術館で「土器修三」展を開催。2019
年、福岡県立美術館で「土器修三」展を開催。2020年、大分県立美術館で「土器修三」展を開催。

【Instagram】ehu_42018
creatures2013

当選は抽選をやってかえさせていただけます。景品のデザインは変更になる場合があります。



今朝おはよう



謎多い男たち

世界遺産の
謎にせまる

ムナカタ

一祈り・暮らし・交わり

「新宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群
調査研究成果5館連携展覧会

2020(令和2)年

9月1日(水) - 12月23日(水)

※開催期間は会場によって異なります。



【特設サイト】 <https://www.okinoshima-heritage.jp/5kan/>

【主催】宗像大社神楽館、九州国立博物館、海の道むなかた館、福岡市総合文化センター、歴史資料館、九州歴史資料館、

「新宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群保存活用協議会

【お問い合わせ先】福岡県世界遺産室(〒812-8577 福岡県福岡市博多区東公園7-7)

TEL: 092-643-3162 FAX: 092-643-3163 MAIL: sekaisan@pref.fukuoka.jp



ムナカタ一祈り・暮らし・交わり

2017年に世界文化遺産に登録された「神宮の島」宗像沖ノ島と関連遺産群。この秋、福岡県内5カ所の博物館・資料館が初めて、連携群をテーマにした連携展を開催します。連携群の魅力を、各館の型紙・写真・映像などを通じて、最新の状況に基づいて、最新の展示・企画する展覧会を開催します。

5館連携展覧会

特別展

宗像大社 神宝館

9月19日(土)～11月23日(月・祝)
9:00～16:30 無休

一般/800円(600円)
高校生・大学生/500円(300円)
小・中学生/400円(200円)
※()内は20人以上の団体および65歳以上

聖なる美を追求した美宝

沖ノ島の国家祭祀でさげられた約8万点の御贖草葺な美宝は国宝。沖ノ島神宝として知られています。この神宝は古代の人々の美意識を体現しており、美の骨髄とも言えます。本展では神宝の荘厳美とそこに隠された匠の技を体感していただきます。個びやかなガラス製品の研究成果も必見です。



同時間催

宗像大社 第一土庫
鎮守の森に神宝写真を展示!

国宝 ガラス製玉環 数いかりの形めまき古物から人々を驚かし、彩られた色とりどりの玉環。

国宝 カトガラス細片 サウナーン(沖ノ島)のガラス製細片の製作、書き出しの早いカットが特徴。

九州国立博物館

太宰府市石坂4-7-2
Tel: 050-5542-8600
https://www.kyuhaku.jp/

文化交流展

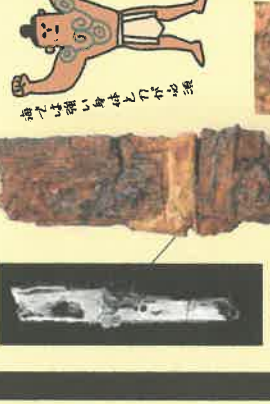
九州国立博物館

9月11日(水)～12月23日(水)
9:30～17:00(入館料16:30まで)
月曜休館
※9月21日(日・祝)、11月23日(日・祝)は閉館。
※9月24日(水)、11月24日(水)は休館。

一般/700円
大学生/350円
※高校生以下、18歳未満、70歳以上の方は無料。

最新科学で見た、海人の刀

沖ノ島祭祀で担った宗像島の刀に注目。反りのない真鍮製の刀は、古墳時代の主要な武器の一つです。宗像君が御られたとされる、御海部/御古塚から出土した鉄刀には、刀匠が良好に鍛えられています。九州国立博物館では、最新科学の目でこの鉄刀を観察しました。



X線CT画像 複製に覆われていた真鍮製の刀の断面を、X線CT画像で観察。刀の内部構造が明らかになりました。

顕微鏡写真 顕微鏡で観察。刀の表面に形成された組織を、顕微鏡で観察。刀の表面に形成された組織を、顕微鏡で観察。刀の表面に形成された組織を、顕微鏡で観察。

陶器製ノコギリ 全長約100cmの前方中刃ノコギリ。刀身は打製してあります。

九州国立博物館

太宰府市石坂4-7-2
Tel: 050-5542-8600
https://www.kyuhaku.jp/

特別展

海の道 海人の世界

9月19日(土)～11月29日(日)
9:00～18:00 月曜休館
※9月22日(水・祝)、11月25日(水・祝)は閉館。
※9月24日(木)、11月24日(木)は休館。

入館無料

神秘のベールに包まれたムナカタ海人

沖ノ島祭祀を支えたと考えられるムナカタ海人。宗像市の浜宮貝塚は、近年の調査によって沖ノ島祭祀と並行する5～6世紀の海浜集落であることが判明しました。浜宮貝塚の出土品や史料から、ムナカタ海人たちの生活の姿に迫ります。



浜宮貝塚発掘出土の土器

沖ノ島を中心とした、宗像半島の各地で出土した土器。土器の形状や文様から、ムナカタ海人の生活の姿に迫ります。

田原瀬戸古墳群出土の鉄製ヤス

田原瀬戸古墳群から出土した鉄製のヤス。ヤスの形状や文様から、ムナカタ海人の生活の姿に迫ります。

海の道むなかた館

宗像市深田588
Tel: 0940-82-2600
http://searoad.city.munakata.lg.jp/

企画展

福津市歴史資料館

9月16日(水)～11月30日(月)
10:00～20:00 入館料 毎月最終水曜休館
※9月22日(水・祝)、11月25日(水・祝)は閉館。
※9月24日(木)、11月24日(木)は休館。

入館無料

最新リーダーで解析!宗像氏の新しい姿

沖ノ島祭祀を担い、宗像三女神信仰を育んだ古代宗像、宗像氏の真実を「新編 現山古墳群」において、50年来蓄積してきた調査成果を展示解説します。また、近年行った非破壊で地下の遺跡を調査する「地中レーダー」や発掘調査など、最新の調査研究成果を通して宗像氏の姿に迫ります。



4号墳出土の鉄製刀子、鳥真(くづね)

新編 現山古墳群で出土した鉄製の刀子と鳥真。鳥真は、刀子を収納するための石製容器と見られています。

7号墳の地中レーダー解析画像

地中の中央に深い凹み(彩色)が現れており、これは、発掘を伴わずに地中の様子を探り、発掘場所や形状を推定することができました。

福津市複合文化センター (カメリアステージ) 歴史資料館

福津市津屋崎1-7-2
Tel: 0940-52-3321
http://carnellia-st.com/museum/

企画展(第2・4展示室)

福岡の古代豪族 資料館

9月15日(水)～11月29日(日)
9:30～16:30
月曜休館
※9月22日(水・祝)、11月25日(水・祝)は閉館。
※9月24日(木)、11月24日(木)は休館。

観覧無料

※第1・3展示室(複製画もしくは特別展)を閲覧の場合は有料

出土品が物語る、古代豪族たち

かつて福岡の地に「筑紫君」や「宗像君」といった古代豪族が独自の勢力を築いていました。その姿は、彼らが残した古墳や、そこから発掘された出土品によってもうかがうことができます。本企画展では、福岡で活躍した古代豪族の姿を出土品から解き明かします。



同時間催

九州歴史博物館
福岡の歴史に見る信仰と美

10/8(日)～11/29(日)

アマノナイト 製の玉 沖ノ島を中心とした、宗像半島の各地で出土した玉。玉の形状や文様から、ムナカタ海人の生活の姿に迫ります。

珍敷古墳の遺物 珍敷古墳(うきは市)の遺物には、赤や青の染料を使った人骨や土器など、ムナカタ海人の生活の姿に迫ります。

九州歴史資料館

小郡市三沢5208-3
Tel: 0942-75-9575
http://www.fsg.pref.fukuoka.jp/kyureki/